

## 「あきぎんNEXTファンド」による支援決定 ～株式会社TOMUSHIへの支援について～

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、投資専門子会社である株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ（代表取締役 石川 聡）が運営するあきぎんNEXT投資事業有限責任組合（通称：あきぎんNEXTファンド）を通じて、株式会社TOMUSHI（代表取締役 石田 陽佑）に対して投資実行したことをお知らせいたします。本ファンドによる投資実行は、本件が第14号となります。

当行グループでは、同社が当行主催のビジネスコンテスト2019-2020で優秀賞を受賞して以降、ビジネスモデル構築に向けた継続的な支援を行ってきた経緯にあり、今回の投資により一層の事業拡大を支援してまいります。

今後も、本ファンドからの成長資金の供給を通じて、秋田の地域資源を活かした新たなビジネスに挑戦する企業を積極的に支援し、地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。

### 記

#### 1 株式会社TOMUSHIについて

同社は、カブトムシを通じた地域内の資源循環ビジネスを展開する秋田県発のスタートアップです。独自技術により、従来廃棄されていたキノコ菌床や生ゴミなどの未利用資源をカブトムシのエサに活用し生育・販売する事業のフランチャイズ展開を行うほか、生育過程で発生する幼虫の排泄物の有機肥料化や、高タンパクなカブトムシ幼虫を飼料原料として活用するなどの取組みを進めています。さらに、子ども向けの昆虫イベントを通じた環境教育にも力を入れています。

また、地域内での資源循環による環境保全や農業振興をはかるべく、全国の自治体との連携を進めています。2025年10月、「広域認定農業法人<sup>(注)</sup>」として農林水産大臣から認定を受け、秋田県大館市、福島県田村市および福岡県筑後市・三猪郡大木町にカブトムシの生育拠点拡大を計画しています。

（注） 広域認定農業法人とは、各市町村の基本構想に示された農業経営の目標に向けて、自らの創意工夫に基づき、経営の改善を進めようとする計画を複数の都道府県や国から認定された法人です。

#### 2 同社ビジネスモデルのイメージ



### 3 広域認定農業法人の取得



## 日本初のカブトムシによる認定農業法人

認定農業法人の取得により、農業者向けの補助制度や政府系金融機関等の制度融資を活用可能となった。今後はこれらの支援を足がかりに地域や自治体との連携をさらに強化し、生産拠点の拡大と事業成長の加速を図る方針

【認定地域】



### 新農業モデル「カブトムシ×循環型農業」

**カブトムシによる資源循環農業**


**生産・品種改良**

**フン・  
土壌改良剤**


**粉末・  
代替タンパク**


**オイルなど・  
医薬品**


### 4 出資先の概要

投資先名	株式会社TOMUSHI
代 表 者	代表取締役 石田 陽佑
住 所	秋田県大館市鉄砲場81-3
事業内容	カブトムシの生育・販売、昆虫イベントの開催、カブトムシを原料とした飼料・肥料・薬品の開発・販売

### 5 出資内容

投資実行日	2025年12月19日
投資形態	J-KISS型新株予約権 <sup>(注)</sup>
投資金額	非公表

(注) 将来的な資金調達や上場等のイベント発生の段階で、投資契約時に定めた条件で株式へ転換できる権利

### 6 本ファンドの概要

名 称	あきぎんNEXT投資事業有限責任組合（通称 あきぎんNEXTファンド）
ファンド総額	10億円
出 資 者	有限責任組合員（LP） 株式会社秋田銀行 無限責任組合員（GP） 株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ
存続期間	約10年間
設 立 日	2023年8月1日（火）
投資対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 創業・起業期および創業・起業10年未満の企業、第二創業・新事業を展開する企業</li> <li>○ 地域に欠かせない技術・顧客基盤を有し、事業承継の課題を抱えている企業</li> <li>○ 地域活性化に資する事業を行っている企業</li> </ul>

## 7 投資実行先一覧

	企業名	事業内容
第1号	C r a n e b i o株式会社	フェムテック製品の開発・製造
第2号	発酵パーク株式会社	まちづくりに関するサービス提供、宿泊業
第3号	双日由利農人株式会社	タマネギ生産にかかる営農サポート
第4号	事業承継案件（非公表）	
第5号	TOYOSHIMA FARM株式会社	ブドウ栽培、ワイン醸造
第6号	株式会社このほし	森林資源活用コンサルティング
第7号	新製品開発案件（非公表）	
第8号	株式会社エナーバンク	脱炭素化支援サービス
第9号	株式会社男鹿なまはげ魚工房	陸上養殖事業
第10号	事業承継案件（非公表）	
第11号	事業承継案件（非公表）	
第12号	イーストブリッジリニューアブル株式会社	洋上風力発電事業向けコンサルティング・特殊工事船の用船事業
第13号	株式会社リピドームラボ	脂質の分析・解析の受託サービス、脂質の研究開発支援

（以 上）



### SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。